

平成 29 年度 里地里山保全利活用専門部会 実施計画（案）について

検討事項

里-1 <里山の利活用> 竹あんどんづくり・展示会

- 1) 今年度の実施内容（拡充事項等）
- 2) 実施場所（竹の伐りだし、竹あんどんづくり会場、鑑賞会場など）
- 3) 参加対象者・人数
- 4) 周知方法
- 5) 今後のスケジュール（事前練習、伐りだし日程など）

里-2 <里山の保全管理> 里山保全活動体験

- 1) 実施予定日
- 2) 実施場所
- 3) 参加対象者・人数
- 4) 周知・P R方法





その他 新規の取り組み・活動の充実に向けた取り組み等

里-1 <里山の利活用> 竹あんどんづくり・展示会

計 画

<p>概要・目的</p>	<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒川地域の広町特別緑地保全地区の竹を活用し、地元小・中学生とともに、竹あんどんづくりを実施 ・将来的に地域のお祭りやイベント利用も想定 ・竹行燈を通じて竹林整備の必要性を広く周知するとともに、竹林環境の向上を進める。 <p>目的</p> <p>【地場材の活用】黒川地域の緑地保全管理で伐採した竹材の活用 【地域交流】竹行燈づくりによる地元の子供との交流 【景観づくり】竹行燈を使った地域の魅力づくり</p>	
<p>実施体制、対象者等</p>	<p>主催：川崎市みどりの協働推進課 協力：黒川竹行燈の会、明治大学 対象者：地元の小中学生（小学生は保護者同伴）</p>	
<p>実施内容</p>	<p>実施予定日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・竹の伐り出し：平成 29 年 月 日（ ） ・竹行燈づくり・展示会：平成 29 年 11 月 11 日（土）収穫祭
	<p>実施場所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・竹の伐り出し：黒川地区内緑地 ・竹行燈づくり：農業用管理倉庫 ・展示会：明治大学黒川農場 1 階 給茶コーナー
	<p>周知・PR</p>	<p>地元の小学校へのチラシの配布 区内庁舎でのチラシ配布、ポスター掲示 町内会掲示板のポスター掲示</p>
	<p>内容</p>	<p>①竹行燈づくり（参加費無料）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の小中学生と竹行燈を作る。 （制作した竹行燈は参加者が持ち帰る。） （今後に向けて：制作した竹行燈を汁守神社の参道などに設置し、地域の魅力づくりにつなげていくことを検討。） <p>②里地里山の保全活動に対する意向調査（保護者の方向け）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方向けに、里地里山の保全活動への参加意向などを調査し、今後実施する保全活動体験イベントへつなげる。 <p>③竹行燈の展示会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明治大学収穫祭において、竹行燈の展示会等を実施し、竹の活用による竹林環境の向上を目的とした活動のPRを行う。
<p>予算等</p>	<p>チラシ印刷費、材料費等</p>	
<p>その他</p>	<p>－</p>	

【昨年度の取り組み】

実施概要	実施日時	平成 28 年 11 月 12 日 (土) 9:00~11:45
	実施場所	・竹の伐り出し：黒川地区内緑地 ・竹行燈づくり：農業用管理倉庫
	参加者数	子ども：8名、保護者：8名
実施状況 (写真等)	<p>9:00 農業用倉庫集合</p> <p>9:15 竹を伐り出す</p> <p>10:00 農業用管理倉庫 (制作開始)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 竹を切る 2. ライトを入れる穴を開ける 3. 穴を開ける絵を描く 4. ドリルで穴を開ける <p>11:30 みんなで鑑賞</p> <p>11:45 終了</p>	   
主催者や参加者の声 (主な意見、感想)	<p>●参加者の声（保護者の声）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回もイベントに子供を参加させたい。 ・小学校低学年でも参加できるイベントがほしい。 ・大人向けの竹行燈づくりをやってみたい。 	
評価と今後の進め方 等（専門部会での検討事項）	<ul style="list-style-type: none"> ・好評のため、次年度も継続して実施する。 ・ただし、参加者が少なかつたため、来年度実施の際には、募集対象地域の拡大など、周知方法の工夫を行う。 	
その他		

里-2 里山保全活動体験

計 画

<p>概要・目的</p>	<p>概要 里山での保全活動体験（草刈りや竹伐りなど）を行い、里山の保全活動の担い手づくりにつながるイベントを検討</p> <p>目的 【里地里山の保全】黒川地域の里地里山環境の保全につながる 【担い手づくり】将来的な担い手づくりに向け、黒川地域の里地里山を保全する人材を発掘・育成していく</p>	
<p>実施体制、対象者等</p>	<p>主催：川崎市みどりの協働推進課 協力：地元農業者、川崎市公園緑地協会 対象者：地元住民、他</p>	
<p>実施内容</p>	<p>実施予定日</p>	<p>平成 30 年 月 日 ()</p>
	<p>実施場所</p>	<p>黒川よこみね緑地</p>
	<p>周知・PR</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(里-1) 竹行燈づくりに参加した保護者への呼びかけ ・区内庁舎でのチラシ配布 ・町内会掲示板のポスター掲示 ・川崎市公園緑地協会に登録されているボランティア団体への呼びかけ ・「緑と森の美術展 in 黒川」に出展した作家への呼びかけ
	<p>内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆主な活動内容：下草刈り（アズマネザサ等の除伐） <ul style="list-style-type: none"> ・里地里山の保全活動の一環として、緑地に繁茂している下草（アズマネザサ等）を刈る。 ◆活動のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・ササ刈りで雑木林が明るくなり、安全で生物多様性の高い里山がよみがえる。 ・散策路周辺のスサを刈ることで、道幅が確保され、散策の場としての里山の利活用につながる。 ・手鎌を使ったササ刈りは誰でも参加でき、短時間でも成果が出て、達成感が得られる。
<p>予算等</p>	<p>チラシ印刷費等</p>	
<p>その他</p>	<p>—</p>	

【昨年度の取り組み】

実施概要	実施日時	平成 29 年 2 月 19 日 (日) 9 : 00 ~ 11 : 45
	実施場所	黒川よこみね特別緑地保全地区
	参加者数	9 名 (申込 : 10 名)
実施状況 (写真等)	<p>■ 当日の流れ</p> <p>9 : 00 はるひ野駅集合 (受付)</p> <p>9 : 15 開会式</p> <p>9 : 30 黒川よこみね特別緑地保全地区 (作業開始)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道具の配布 2. 作業説明 3. ササ刈り <p>休憩 (15 分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 作業再開 5. 片づけ・道具の手入れ <p>11 : 45 閉会式・解散</p>	   
主催者や参加者の声 (主な意見、感想)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段は出来ない体験ができて楽しかったです。 ・ 初めての体験で山がどんどんきれいになってゆくのが感じた。いい運動になり、リフレッシュできた。 ・ 林がきれいに明るくなった。風景が楽しめるように感じます。 ・ 目標としていた場所までササを刈りきれなかった。 	
評価と今後の進め方 等 (専門部会での検討事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比較的簡単な作業であったので、女性や子どもでも手軽にできた。 ・ スタッフと参加者が交流できる機会が少なかったため、自己紹介や作業時のコミュニケーションなどが取れるとよい。 ・ 参加者が少なかったため、来年度実施の際は、市公園緑地協会に登録されたボランティア人材への積極的な働きかけなど、募集方法の工夫を行う。 	
その他		